



稚内海上保安部



〒097-0023 稚内市開運2丁目2番1号

TEL・FAX 0162-22-0118

E-MAIL wakkanai-kanri@kaiho.mlit.go.jp

ホームページ

<http://www.kaiho.mlit.go.jp/01kanku/wakkanai/>

8月のイベントご案内

8月4日(土) 午後8時~午後10時 (小雨実施)

巡視船れぶんイルミネーション

(場所 稚内北洋埠頭 巡視船れぶん)

8月4日午後8時から、巡視船れぶんの全周に350個の電球を飾る、電飾(イルミネーション)を実施します。この催しは7月16日「海の日」にちなんで実施したところ、多くの皆さまにご好評を得たことから、多数の市民が夏の夜を楽しむ「第47回稚内みなと南極まつり」に協賛して、再び実施するものです。イルミネーションで飾られ、海面にくっきりと映し出される「巡視船れぶん」の美しい船形を、ぜひお楽しみ下さい。(多少の雨の場合でも実施します。)



巡視船れぶん(電飾)と稚内の夜景

8月10日(金) 午後6時30分~午後8時30分 (小雨実施)

稚内灯台 夜間一般公開場 (場所:ノシャップ岬 稚内灯台)

当部では、灯台の役割や必要性を理解していただくと共に、海上保安業務の理解を深めていただくために、稚内灯台の夜間一般公開を行ないます。稚内灯台は北海道で一番(日本でも二番目)高い(42.7m)灯台です。内部では、全国の灯台パネル写真やペーパークラフト、灯台の機器等を展示しているほか、灯台の頂部から利尻富士や稚内の景色を望むことができます。

7月の出来事

巡視船れぶん体験航海(7月16日、21日)

巡視船れぶん体験航海が7月16日稚内港、7月21日には礼文町香深港で行なわれました。船上では、ロープの結び方を学ぶ海洋教室や海上保安庁制服試着、うみんとの記念撮影などが行なわれました。16日はクルーザー「さすけ」(午前)海上保安友の会稚内支部協力、巡視艇きたかぜ(午後)、21日は千歳航空基地MA868「えとびりか」が体験航海の応援に駆けつけ、高速航走デモンストレーション等を披露し乗船者を沸かせました。



れぶん船長へ花束贈呈(礼文町)

カーフェリー事故対策訓練(7月25日)

7月25日、稚内港において、カーフェリー事故対策訓練を行ないました。訓練には、当部所属巡視船れぶん、巡視艇きたかぜ、釧路航空基地所属MH536、東日本海フェリーアインス宗谷、北海道運輸局旭川運輸支局職員らが参加し、情報伝達、火災船消火、負傷者吊り上げ救助、総員退船の訓練が実施されました。



負傷者吊り上げ救助訓練

いか釣り漁船に対する海難防止指導(7月27日、31日)

宗谷周辺海域では、例年7月中旬から11月末にかけて、いか漁が行われ、稚内港には北海道内各地及び本州方面から来航するいか釣り漁船も多く入港します。近年、いか釣り漁船の転覆、居眠りや見張不十分による衝突、乗り揚げ等の海難が発生しているため、当部では、稚内港に入港するいか釣り漁船を対象とした、海難防止の訪船指導を実施しました。



訪船指導

宗谷岬灯台一般公開(7月28日)

7月28日、宗谷岬灯台の一般公開が行なわれました。強風と時折の雨に見舞われましたが、192名の来場がありました。来場者の中には、たまたま宗谷岬を訪れた観光客もおり「一年に一度の一般公開に来ることができて、良い記念になった。」と喜んでいました。